

一般財団法人 日本造園修景協会 阪奈和支部 主催

後援(予定)：(公社)日本造園学会関西支部・(一社)公園管理運営士会西日本支部・(NPO)国際造園研究センター・(一社)ランドスケープコンサルティング協会関西支部・(一社)日本造園建設業協会近畿総支部

第7回 **みどりの交流フォーラム**

開催日： 令和7年2月13日（金）

会 場： 大阪市北区西天満3-10-3 造園会館 3階

☎ 06-6312-4553

【プログラム】

■ 開催あいさつ&趣旨説明 13:30~13:35

一般財団法人 日本造園修景協会 阪奈和支部

田 中 幸 一 支部長

■ 第1部 事例発表会 13:35~14:45

「私が取り組んだ最近の事例で皆さんにお知らせしたいことー7」

発 表 者：石田 紘之 氏 ・ 後藤 香奈 氏 ・ 西川 淳 氏

■ 休憩＆名刺交換会 14:45~15:05

■ 第2部 意見交換会 15:10~16:00

発表者と会場参加者との意見交換

コーディネーター：井上 恵 氏 《日本造園修景協会阪奈和支部 フォーラム実行委員長》

【事例発表題目＆主旨】

『私が取り組んだ最近の事例で皆さんにお知らせしたいこと-7』

司会進行:井上 恵 《(一財)日本造園修景協会阪奈和支部 フォーラム実行委員長》



敬称省略

時 間	発表者	題 目 & 主 旨
13:35~13:55	石田 紘之  (公社) 2025年日本 国際博覧会協会	<p>2025年 大阪・関西万博 静けさの森について</p> <p>2025年4月13日から10月13日まで夢洲で開催された大阪・関西万博において、万博会場の中央部に位置し、会場の喧騒の中にあって、ひときわ静かで落ち着ける場所として「静けさの森」を整備しました。</p> <p>整備にあたっては万博記念公園をはじめ、大阪府内の公園等から将来間伐予定の樹木など約1,500本の木々で森を構成しました。</p> <p>また林床には地域性種苗を中心とした草本植物を用いることで、工事期間が約2年という短い期間の中で、林床部の早期の緑化と生態系の創出を目指しました。</p> <p>今回は2021年から約4年間、私が携わった設計から工事、維持管理等について、お話しさせていただきます。</p>
14:00~14:20	後藤 香奈  植彌加藤造園㈱ 自然文化サービス部	<p>名勝涉成園での生物多様性に向けた取組</p> <p>名勝涉成園は京都・東本願寺の飛地境内地の庭園で、東本願寺御用達として私の職場・植彌加藤造園が育成管理を行っています。</p> <p>昨今では生物多様性の観点からも価値が見出され、2024年には寺社として初の「自然共生サイト」に認定されました。2020~2023年にはチョウ類などの昆虫調査を実施し、3年の間でも多様度指数の草原性種の向上や増加など、環境の変化が確認されています。</p> <p>また、京都府レッドデータブック2015で絶滅寸前種に指定されるミズアオイが2018年に再確認されたことは、浚渫工事による搅乱が発芽を促したと推測しています。以降、生息域外保全や現地育成に取り組み、主体間連携のもと保全を進めています。</p>

14:25~14:45	西川 淳  (株) Andeco 企画開発部 チームリーダー	システム開発会社から見た樹木管理・遊具管理のあり方 2024年、森ノ宮のUR都市機構にて、NFCタグとWEBシステムを活用した樹木管理の実証実験を行いました。リアライズ造園事務所、ジャスティス、Andecoの3社が目指すのは、ベテランの経験や記憶に頼っていた「属人的な管理」からの脱却です。 本システムの最大の魅力は、現場での「使いやすさ」にあります。スマホをタグにかざすだけで、過去の点検履歴を即座に閲覧でき、直感的な操作で誰でも簡単に報告が可能です。 また、管理対象が地図上にプロットされるため、広い現場でも場所を迷わず把握できます。今年度は遊具管理への展開も予定しており、デジタルの力で点検業務の負担を軽減し、造園業界の技術継承と効率化を強力にバックアップできる環境をどのように整備するのかをお伝えさせていただきます。
-------------	---	---



一般財団法人 日本造園修景協会 阪奈和支部

事務局 〒530-0047 大阪市北区西天満 3-10-3

造園会館 3階

☎ 06-6312-4553 fax 06-6311-3143

E-mail hanshin@ca.mbn.or.jp